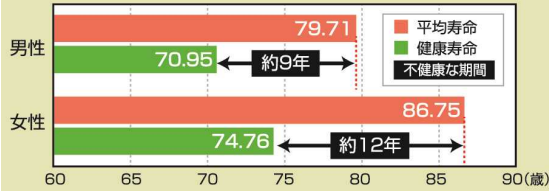


現状と課題

健康でともに支え合い安心して暮らせる社会の形成
(生産年齢人口減少+社会保障費増高)

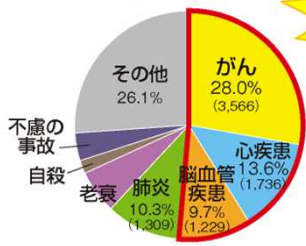
◆富山県の平均寿命と健康寿命の差



出典: 健康寿命(H25)厚生労働科学研究費補助金「健康寿命における将来予測と生活習慣病対策の費用対効果に関する研究」
平均寿命(H22)「平成22年都道府県別生命表」(厚生労働省)

富山県の死因別死亡割合

富山県の死因別死亡割合
(平成27年)



「生活習慣病」を原因とする死亡が半数以上

胃がん予防
減塩、野菜・果物の摂取、定期的な胃がん検診

脳血管疾患予防
減塩、野菜・果物の摂取、運動・肥満解消

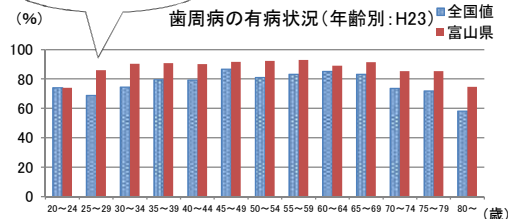
人口動態統計 / 確定数(厚生労働省)

富山県民の生活習慣の状況

(富山数値: H28国民健康・栄養調査 速報値)
(全国順位・全国値: H28国民健康・栄養調査)

| 項目 | 野菜摂取量 | | 食塩摂取量 | | 歩数 (65歳未満) | |
|---------|--------|--------|-------|------|------------|--------|
| | 男 | 女 | 男 | 女 | 男 | 女 |
| 富山 (順位) | 294.5g | 268.1g | 11.0g | 9.1g | 7,185歩 | 6,056歩 |
| 全国 | 283.7g | 270.5g | 10.8g | 9.2g | 7,769歩 | 6,770歩 |
| 目標 | 350g | | 8.0g | | 9,000歩 | |

25歳以降は全国を越える有病率



(全国値:平成23年歯科疾患実態調査、富山県:平成23年成人歯科疾患調査)

これまでの主な取り組み

機運醸成

- めざせ健康寿命日本一応援キャンペーン (約600万円)
 - ・健康に無関心な層へ働きかけるため、健康づくり情報をスーパー・コンビニ、電車内広告で掲出
- 健康寿命日本一推進会議 (約100万円)
 - ・経済団体や医療保険者などによる推進会議を設置し、社会全体で健康寿命延伸に向けた取り組みを推進
- 地域職域健康づくり応援事業 (約630万円)
 - ・県民運動として展開するため、各種団体・企業で実施する新たな取り組みを支援(補助率10/10、上限30万円)



食習慣

野菜摂取・減塩

- サラベジ！推進プロジェクト (約2月補正250万円)
 - ・社員食堂等での野菜摂取の促進
- 富山版減塩プロジェクト (約2月補正250万円)
 - ・食品産業協会と連携した減塩商品の開発等
- ヘルスアップお惣菜プロジェクト (約250万円)
 - ・参加スーパーを募集し、減塩・低カロリー等の惣菜を販売を促進
- とやま健康サポートレシピ推進事業 (約9月補正300万円)
 - ・食品ロス抑制の工夫も加えた食と健康に効果的なレシピを作成
 - ・試食会の開催 (H29.2、イオン高岡(600食配布))



歯科・口腔

- 歯ツッルとやま8020推進事業 (約750万円)
- 在宅歯科医療支援ステーション事業 (約700万円)

運動習慣

- 元気とやまウォークラリー (約150万円) 知政
 - ・県内2カ所 (5/8富山、10/1黒部) 開催
- 富山県民歩こう運動推進大会 (約303万円) 知政
 - ・県内2カ所 (7/3中止、9/3砺波) 開催
- プロ連携健康スポーツ推進事業 (約500万円) 知政
 - ・とやまFAN！FUN！大運動会2016 (H28.9.19)
- 県民ウォーキング推進プロジェクト (約1,420万円)
 - ・薬局を県民ウォーキングステーションとして活用。
 - ・6か月間に500kmまたは1,000kmを目標にウォーキング促進(アプリ利用者数2,205人)



健康合宿・健康相談

- 生活習慣改善健康合宿事業 (約1,200万円)
 - ・食事や運動の体験を通じて、生活習慣の改善の意識を高める。(県内3カ所×3回)
- 県民健康ステーション(仮称)モデル設置事業 (約200万円)
 - ・県内調剤薬局275箇所において、県民の健康相談などを行う。
- がん検診受診率向上評価モデル事業 (約400万円)

H28健康合宿(77名)の3か月後成果(体重) 減少した75.5% (体重) 減少した体重平均▲1.26kg (腹囲) 減少した56.5% (腹囲) 減少した腹囲の平均▲6.84cm



企業連携

- 『元気とやま健康づくり企業』事業 (約114万円)
 - ・企業表彰 (約6社、約4社、約5社)
- 大塚製薬と健康づくりに関する連携協定
 - ・熱中症をはじめ健康づくりに関する協定

29年度 具体的な取り組み

機運醸成

- 健康寿命日本一推進会議 (約90万円)
 - ・協会けんぽと連携し、中小企業等の経営者向けシンポジウムの開催
- 地域職域健康づくり応援事業 (約310万円)
 - ・企業等で行う新たな健康づくりに対し財政支援(上限30万×7団体)

食習慣

野菜摂取・減塩

- 食の健康づくり推進事業 (約1,100万円)
 - ・野菜摂取の促進や減塩メニューの提供を行う「健康寿命日本一応援店」を広くPRし、利用促進を図る。
 - +PR資料制作、応援店Map制作(アプリ連携)、広報(例)『ヘルシingleマガイド』の制作支援
- 野菜をもう1皿！食べようキャンペーン推進事業 (約500万円)
 - ・野菜摂取1日350gの目標達成に向けた普及啓発を県内全域で実施するため、野菜に関する取り組みを実施するスーパー、コンビニと連携し、キャンペーンを展開
 - ・ラ・ベッタが家庭用野菜たっぷりレシピを作成。



歯科・口腔

- 全国歯科保健大会開催 (県負担金200万円)
 - ・テーマ:よく歯、よく食べ、よく生きる。~健康寿命は口から~
- 創世時代の歯周病予防支援事業 (249万円)
 - ・企業と連携し、健診時に歯科医師等派遣などの歯周病予防事業を実施
- 歯ツッルとやま8020推進事業 (約700万円)



運動習慣

- 県民の健康づくりを推進するウォーキングイベントの開催 (約560万円) 総政
 - ・県内4カ所において開催
- 働き盛りの健康づくり支援(健康ポイント)事業 (約1,000万円)
 - ・スマートフォンアプリを活用し、ウォーキングや特定健康診断の受診などの健康行動をポイント化し、インセンティブを付与するための仕組みの構築
- IoTを活用した運動習慣定着支援モデル事業 (約346万円)
 - ・健康診断後に、ウェアラブル端末を活用し、200人の100日間データの体重・体脂肪率・活動量を把握・行動変容を分析し、施策展開に活用。
 - (1社5~15名×20社程度とし、目標に向け仲間とともに取り組み継続を促す)



健康合宿・健康相談

- 生活習慣改善ヘルスアップ(健康合宿)事業 (約1,000万円)
 - ・食事や運動の体験を通じて、生活習慣の改善の意識を高める。(県内6カ所×2回)
- 患者のための薬局ビジョン実現化モデル事業 (約500万円)
 - ・地域の多様な機関と連携したお薬・健康相談等を実施する。
- がん検診受診率向上支援事業 (約400万円)



企業連携

- 『元気とやま健康づくり企業』事業 (60万円)
 - ・「のぼそう健康寿命！健康づくり企業大賞」
- カゴメ 県健康広報パッケージ協力 ⇒ 連携協定
 - ・『野菜生活100』に県健康広報スペース確保(県内販売100万本)



①健康寿命の延伸に向けた県民運動（機運醸成）

健康寿命日本一に向けた県民の機運の醸成を図る

○富山県健康寿命日本一推進会議

- 経済団体、医療保険者、医療、地域団体、行政などの関係者による推進会議を設置
- 社会全体で健康寿命延伸に向けた取組みを推進するための機運醸成を図る



○のぼさう健康寿命！健康経営シンポジウムの開催

- 1 趣旨
協会けんぽ、商工会議所等と連携し、職域をターゲットに健康寿命延伸のためのシンポジウムを開催。経営層自らが健康経営に取り組み中小企業における課題や成功体験などを学び、県内の事業所に「健康経営」の横展開を図る。

2 実施内容(案)

- 主催：富山県、北日本放送
- 共催：協会けんぽ、商工会議所連合会
- 日時：平成29年12月21日(木)13時30分
- 対象：中小企業の経営者等200名程度
- (1) 開会挨拶
- (2) のぼさう健康寿命！企業大賞 表彰
- (3) 基調講演 古井東京大学政策ビジョン研究センター特任助教
- (4) 個別事例発表：企業大賞 受賞企業2、3社
- (5) パネルディスカッション「健康宣言before・after」(仮題)
 - ①自社の健康課題(before)
 - ②健康宣言など健康課題への具体的な取り組み
 - ③取り組みの成果(after) ④今後の取り組みなど
 - ⑤まとめ(講評)



古井特別委員



○企業連携

富山県とカゴメ株式会社との健康づくりに関する連携協定締結式
カゴメ㈱と健康づくりに関する連携協定 (H29.7.25)



=協定内容=

- 食生活の改善(野菜摂取の促進、減塩)に関すること
- ・野菜をもう一皿！食べようキャンペーンの共同イベントの開催(H29.8.26)
- ・元氣とやまかがやきウォーク等への景品を協賛
- ・野菜摂取の促進をPRする共同広報(8/31新聞広告)

○食育の推進に関すること

- ・カゴメ劇場(子どもミュージカル)富山公演(8/5)(希望する県内児童を無料招待)
- ・小学校などへのトマト苗を無料配布
- ・カゴメのジュース専用品種「凛々子(りりこ)」



※◎活動実績

- 『野菜生活100』に県健康広報スペース確保
- ・県内販売10万本
- ・H28年5月発売
- 富山県とカゴメ株式会社との健康づくりに関する連携協定締結式
- カゴメでは全国初の試み
- 大塚製薬と健康づくりに関する連携協定(H28.8.30)
- ・景品提供(ボカリスコット、ソイジョイ)など
- Otsuka 大塚製薬

②健康寿命の延伸に向けた県民運動（食習慣）

食生活改善のため野菜摂取や減塩の取組みを推進

○食の健康づくり推進事業<外食>

- 1 趣旨
生活習慣病を予防するためには、外食も含めた食生活管理が重要であることから、既存の「健康づくり協力店」制度(登録基準)を見直し、「健康寿命日本一応援店」に改め、食の健康づくりを推進



- 2 実施内容
 - (1) 減塩、野菜メニュー、シニアメニューの提供を募集・働きかけ (H29.9募集開始)
 - (2) 「健康寿命日本一応援店」の認知度向上、利用促進PR

- 3 スケジュール
 - 8月 参加店募集チラシ作成
 - 9月 参加店募集開始
 - 10月 ロールモデル店選定
 - 11月 取材
 - 12月 掲載店校正
 - 2月 印刷
 - 3月 発行

○野菜をもう一皿！食べようキャンペーン<内食>

- 1 趣旨
家庭における野菜摂取 1日350gの目標達成に向けた普及啓発



- 2 実施内容
 - (1) 野菜摂取量が向上する家庭向けレシピを考案
 - ・家庭でも「手軽に」「美味しく」野菜摂取できるレシピをプロデュース
 - ・お披露目会の開催やPRチラシを制作し、県民に対して情報発信

家庭向け野菜たっぷりメニューのお披露目会を開催

日時：平成29年6月30日(金)
場所：高志の国文学館
出席者：ラベッテラ 落合シェフ 富山県 石井知事 招待者：県栄養士会、食改PTA連合会 富山短大学生

(2) 家庭での野菜摂取を促進するためのキャンペーンを実施

- ・野菜の日(8月31日)に合わせて、野菜を販売している小売店(スーパー、コンビニ、八百屋)を対象に、家庭での野菜摂取を促進するためのキャンペーンを実施

協力店 491店 (H29.11現在)

③健康寿命の延伸に向けた県民運動（運動習慣）

運動習慣の定着を図ることを目的としてウォーキング等のプロジェクトを展開

○働き盛りの健康づくり支援事業

- 1 趣旨
働き盛りの世代に対する健康づくりを支援することを目的として、現行の公式スマートフォンアプリを改修して、様々な健康行動をポイント化、インセンティブを付与するための仕組みを構築

2 実施内容

- ウォーキングや健康診断の受診などを健康ポイント化するため現行アプリを改修(6～8月システム改修、9月1日稼働開始)
- [ポイント付与]
 - ・毎日の体重チェック 1日5Point
 - ・歩数目標達成ポイント 1日20Point(半分達成10Point)
 - ・健康クイズ 1日5Point
 - ・健康診断受診 1回100Point

健康ポイント画面
2017/8/31
8,460
280
5.5
500ポイント
1,500ポイント

インセンティブ付与
コンプライアンスで あと 28枚
あと3枚獲得が目標です

健康クイズdeポイント
富山県では、野菜を1日350g食ふように呼びかけていますが、「じゃがいも」は、分類上、「野菜」の定義に含まれていない。

健康行動の見える化
100P貯まるごとに富山の絶景写真がアプリに届く(コレクション)

健康に関する知識を習得し行動変容に繋げる

○IoTを活用した運動習慣定着支援モデル事業

- 1 趣旨
働く世代の運動習慣の定着を目的として、IoT(ウェアラブル活動量計)を活用し、100日間ウォーキングなどの運動実践を継続的にサポートするモデル事業

2 実施内容

- [対象] 県内の中小企業(募集定員20社、200名)
- ※ 運動不足やメタボ対策に取り組みたい事業所を協会けんぽと連携し募集
- 事業所単位で5～15名程度のチーム制で実施
- [方法] 事業所毎にそれぞれ100日間の目標を宣言して実施(ウォーキングなどにより目標の腹囲、体重の達成率をチームで競う)

3 スケジュール

- 6月下旬 参加企業募集チラシ作成
- 7月 募集開始(～下旬)
- 8月上旬 参加企業決定
- 中下旬 参加企業向け説明会
- 9月1日 「100日健康運動会」開始(～12月9日まで)
- 12月 参加者データ集計、修了証発行
- 1月 データ分析
- 2月 優秀企業表彰、取組事例発表

データ連携

④健康寿命の延伸に向けた県民運動（健康合宿）

生活習慣改善ヘルスアップ(健康合宿) とやま健泊

○1泊2日にて、正しい健康習慣を学びます。

- ・食事や運動の体験を通じて、生活習慣改善への意識の向上
- ・合宿終了後も健康的な食事や運動を継続

⇒生活習慣病の重症化予防につなげます。

H29 定員180名のところ 153名の申込み(11/13時点)

○対象：糖尿病予備群、経営者、健康志向の高い人(30～65歳)

3か月できたら、できる人。

＜糖尿病予備群向けキャッチコピー＞
従業員の健康を、経営者に生かす時代です。

＜健康志向の高い人向けキャッチコピー＞
「ずっと継続したい人(もつと継続)したい人(まじ)」

○定員

- 90名(県内3か所 土・日・月・平日の3回、各回定員10名)
- 180名(県内6か所 土・日・月中心の2回、各回定員15名)

○活動内容

- ・座学(健康診断結果の解説など)
- ・体力測定
- ・運動(家庭でもできるストレッチ、ノルディックウォーキングなど)

○スケジュール

- 7月 募集チラシの作成 募集開始
- 8月～12月(12週末) 健康合宿の開催
- 10月～3月 3か月後アンケート回収、集計
- 3月 実績報告書作成

○開催場所(県内6箇所)

- 立山国際ホテル(森林浴ノルディックウォーク) 8/20、9/18、11/5開催
- ホテルグランミラージュ(生地名水めぐりウォーキング) 8/6、10/7開催
- 桜ヶ池パークガーデン(桜ヶ池周遊ノルディックウォーク) 9/24、11/11開催
- オークスカナルパークホテル(環水公園ノルディックウォーク) 12/10開催
- ホテルニューオータニ高岡(高岡クラフトウォーキング) 9/9、10/22開催
- 水見温泉郷 うみあかり(水見まんがウォーキング) 8/26、10/15開催

◎健康合宿(77名)の3ヵ月後成果(体重)減少した75.5% 減少した体重平均▲1.26kg (腹囲)減少した56.5% 減少した腹囲の平均▲6.84cm